

JICA 中国／相互理解・交流促進事業

JICA 研修員が尾道商業高校生と交流します

JICA 中国で受入をしている開発途上国の研修員が尾道商業高等学校を訪問し、尾道商業高校の取り組みである尾商デパートをはじめ、日本の学校生活の様子を知り、生徒とお互いの国や文化を紹介し合い相互理解を深めます。

国際交流の現場として、取材をご検討ください。

※研修員とは：JICA では、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ 150 カ国から 1 万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受け入れています。

■日時： 2025年1月17日（金）13：15～16：00

■場所： 尾道商業高等学校

（広島県尾道市古浜町 20-1 電話 0848-25-2115）

■訪問研修員： JICA 研修員 7名（予定）

アルゼンチン、ベリーズ、キューバ、エチオピア、パキスタン、ルワンダ、トーゴ
の7か国

※ 研修員は、ひろしま国際プラザ（東広島市鏡山 3-3-1）に滞在しながら、「バイオマス利用技術」コースの研修に参加している行政官です。

■参加生徒： 2年生・3年生 29名

■主な実施内容（予定）

- 13：15 学校到着
- 13：35～ 2年生クラスで研修員によるお国紹介
生徒による地域の紹介、交流
- 14：35～ 3年生クラスで研修員によるお国紹介
生徒による尾商デパートの紹介、交流
- 15：25～ 掃除
- 15：50～ 研修員 部活動見学
- 16：00 学校出発



■実施担当者・取材連絡先

本イベントの運営は、（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。

学校から取材許可を受ける必要があるため、取材予定の方は
事前にひろしま国際センターまでお知らせください。

お申込・お問い合わせは、担当者：研修課 上田まで
電話 082-421-5900

メール hicc40@hiroshima-ic.or.jp

地域から世界へ、世界から地域へ
元気をつなぐ JICA 中国



JICA 中国ウェブサイト